

2020年活動レポート

現在の部活動の様子や今年度の調査の内容

現在、部の活動としては新型コロナウイルスの影響から大学で部会を行うことが難しく、zoomによる非対面式の部会を行なっています。課外活動も原則禁止となってしまったため協議の結果、当面の間、農業実習、地域に赴いてのヒアリング調査等の課外活動は行わないこととなりました。そのため現在は、今年の調査テーマである「畑のフードロス」の調査を中心に活動しています。

今年の調査の内容としては、農場での出荷されずに廃棄されてしまう青果物に注目し、それを「畑のフードロス」と定義したのち、現状の問題や課題から対策を考え企画として提案していくことを目標に調査を進めています。調査の方法が制限されている中、満足する調査ができず、日々部員一同頭を抱えております。収穫祭も中止が決定してしまっている中、皆様に成果をお見せすることが難しくなりましたが、何らかの手段で発信していけたらと考えております。



* オンラインでアンケートを行うなど、知恵を絞っています！



* zoom部会のイメージ



* 授業もオンラインです

* 部室には集まれませんが、資料作成も進めています。

部員名簿

<3年生>

◆幹事

小林 瑠旺 (国際食農科学科)

◆会計

平 佳与 (農芸化学科)

岩村 美緒 (食料安全健康学科)

岩本 真夏 (食料安全健康学科)

桑田 佳明 (バイオサイエンス学科)

川島 愛美 (分子微生物学科)

秋山 大知 (生産環境工学科)

水野 敢太 (地域創成科学科)

中山 結 (国際農業開発学科)

<2年生>

内海 もえ (生産環境工学科)

阿部 礼佳 (地域創成科学科)

中嶋 太一 (国際食料経済学科)

畑 衆斗 (国際食料経済学科)

大坪 美有紀 (国際食農科学科)



竹馬会について

今年度は新型コロナウイルス感染予防のため、収穫祭が中止となり、竹馬会懇親会もやむなく中止させて頂くこととなりました。

一方で、本年は4年に1度の竹馬会総会を開催する年でもあり、開催に向けて役員会で協議した結果、書面決議による開催方式に変更することとしました。

その代わりに、総会後にオンライン形式での意見交換会を開催することで、総会の結果報告並びに会員の皆様の近況報告を行うこととしました。

別添の総会資料をご覧いただき、賛否のご連絡と、オンライン形式の意見交換会についての出欠を、はがき、FAX、またはフォーム（右側のQRコードを読み取ってください）よりご入力いただき、10/31（土）までにご連絡をお願いいたします。

ご返信は、はがき、FAX、
フォーム（以下QRコード）
よりお願いします。



会員の皆様へ

現役生への求人募集や就職相談に対応できる方などを募集しておりますので、事務局までご相談ください。

情報提供

●2020年度 収穫祭開催中止について（大学ホームページより）

各キャンパスで「収穫祭」開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大によりご来場される皆様と学生の安全面を考慮し開催を中止することといたしました。

【引用】<https://www.nodai.ac.jp/campus/festival/>



2020年度 収穫祭開催中止について
各キャンパスで「収穫祭」開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大によりご来場される皆様と学生の安全面を考慮し開催を中止することといたしました。

●世田谷キャンパスに新たな研究棟（大学ホームページより）

旧1号館跡地に新設された、新研究棟“NODAI Science Port（農大サイエンスポート）”は、世田谷キャンパスの4学部15学科87研究室が集う、東京23区内最大級の教育研究施設です。“NODAI Science Port”という建物名称は、農大精神の象徴でもある学歌から引用した「科学（Science）」に加え、人・教育・研究・情報などが「港（Port）」のように日々盛んに交流すること、学生が巣立つことや卒業生が戻ってくるようにとの想いを込めており、学部学科だけでなく研究分野の垣根を超えた更なるイノベーションを期待している。

【参照】<https://www.nodai.ac.jp/campus/facilities/24557/>

